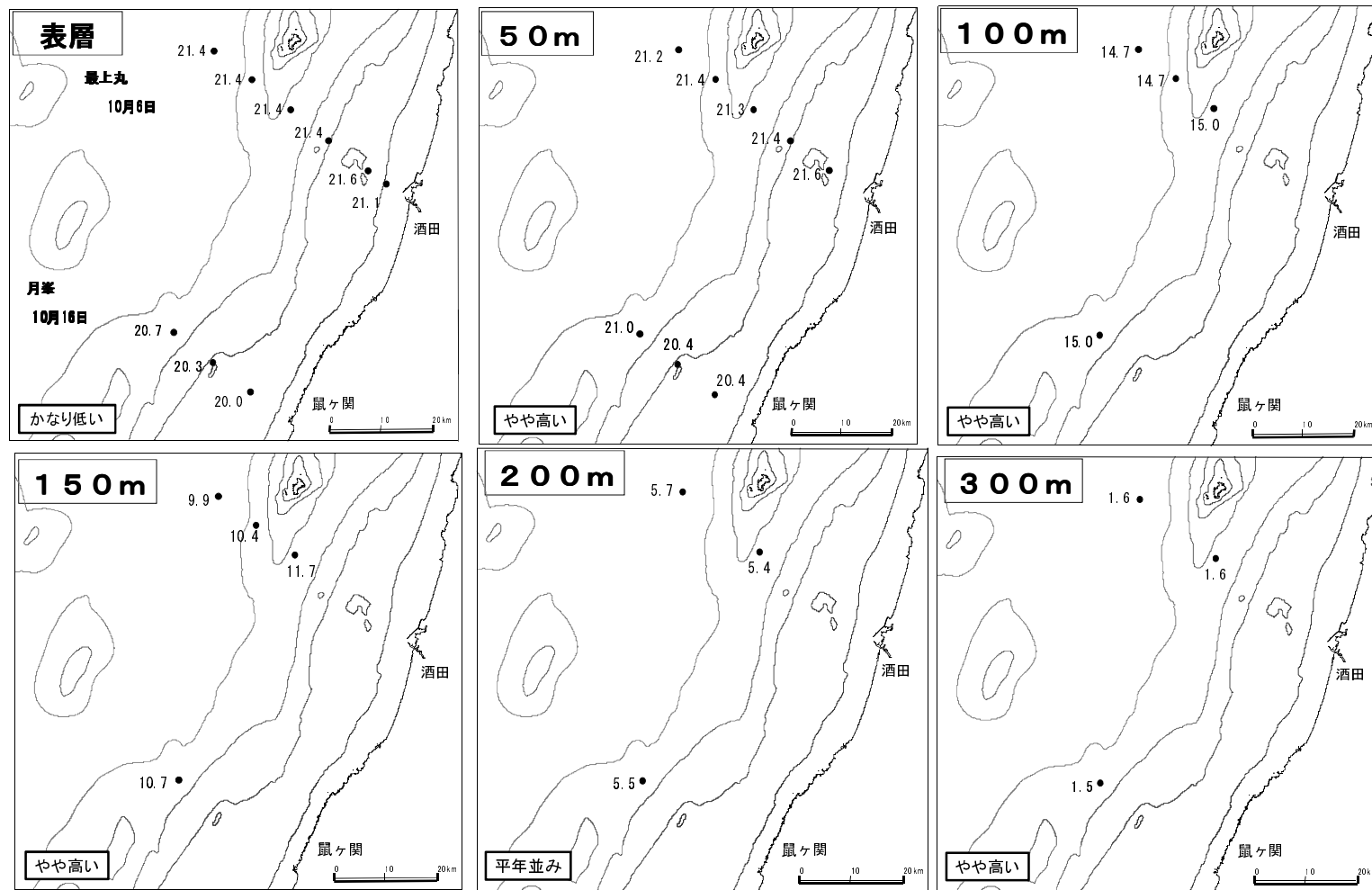


漁海況情報

第520号(平成27年10月20日発行)

発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- 水産試験場「最上丸」と庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、それぞれ10月6日と10月16日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、50m～150m層と300m層は「やや高い」、200m層は「平年並み」、表層は「かなり低い」でした。
- 9月の地先水温は鶴岡市加茂(水産試験場)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「やや低い」でした。
- 国立研究開発法人水産総合研究センターは、10月7日に「平成27年度 第3回 日本海海況予報」を発表しました。
 - 対馬暖流域の50m深水温は、日本海北部では「平年並み」で経過する。



	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	21.0	21.1	14.8	10.7	5.5	1.6
前年差	-1.4	+1.2	+0.6	+1.2	+0.6	+0.2
平年差	-1.2	+1.6	+1.3	+1.2	+0.6	+0.2
評価	かなり低い	やや高い	やや高い	やや高い	平年並み	やや高い
(前月評価)	(平年並み)	(やや低い)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)	(やや高い)

評価の表現: "平年並み"は約2年に1回、"やや"は約4年に1回、"かなり"は約10年に1回、"はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	23.2	-0.8	-1.1	やや低い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	23.9	-1.1	-1.1	やや低い

1 平成27年度第3回日本海海況予報

(国立研究開発法人水産総合研究センター 10月7日)

今後の見通し(平成27年10月中旬～12月)のポイント

- 対馬暖流域の表面水温は、"やや低め"で経過する。
- 対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部では"やや低め"、北部では"平年並み"で経過する。



2015年10月中旬～12月の海況

- 能登半島北西の暖水域は東へ移動し、能登半島北方の暖水域と合体した後に停滞。
- 佐渡島東方～津軽半島沿岸の暖水域は、勢力を縮小しつつ停滞。
- 島根沖の冷水域の張り出しは、規模はやや大きくやや接岸。
- 山陰・若狭沖の冷水域の張り出しは、平年並み。
- 佐渡島沖の冷水域の張り出しは、平年並み。
- 入道崎沖の冷水域の張り出しは規模は、やや大きくやや接岸。

2 大型クラゲ出現情報

(一般社団法人 漁業情報サービスセンターホームページより)

九州～北海道～太平洋側まで、広域を調査していますが、10月16日現在、まとまった確認情報はありません。引き続き出現は非常に少なく、操業の障害となる可能性は低いですが、**定期的に情報を確認してください。**

2015/10/16 更新

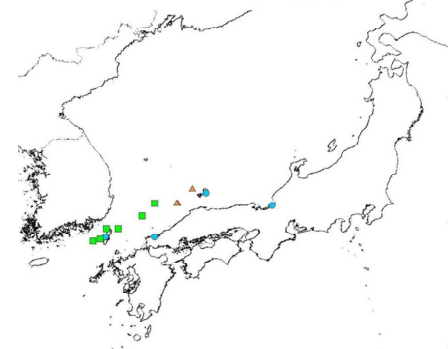
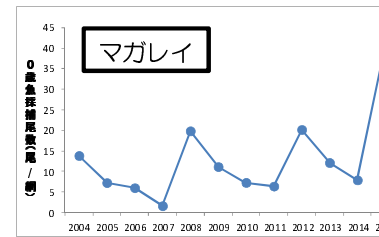


図 大型クラゲの出現状況
●: 定置網 ■: その他漁業 ▲: 調査

最上丸による稚魚調査の結果

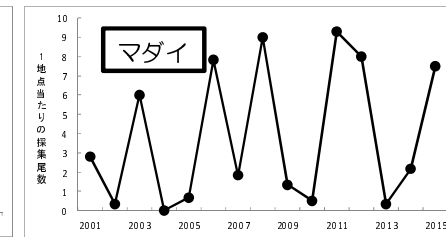
7～9月に稚魚調査を実施しました。

本年のマガレイとマダイ稚魚の採集尾数は多い結果となりました。



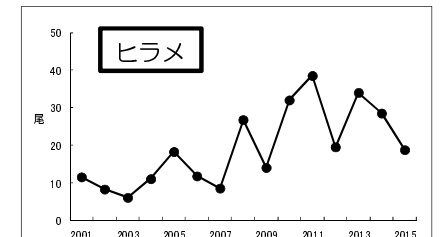
1網あたりのマガレイ10歳魚採集尾数の推移

前年比513% 平年比393%



マダイ稚魚採集尾数の推移

前年比346% 平年比210%



ヒラメ稚魚着底指数の推移

前年比64% 平年比94%

※着底指数= (十里塚沖の水深6mと10mの合計尾数+浜中沖の水深6mと10mの合計尾数) / 4

9月の漁況

- ・延べ操業隻数は、2,431隻で平年並みであったものの、総漁獲量は483トンで平年比81%でした。
- ・底びき網漁業の漁獲量は173トンで平年比76%でした。マダラは平年を上回り、タイ類、ヒラメ、ハタハタ、スケトウダラ、ホッケ、アカエビとタコ類は平年を下回りました。カレイ類では、マガレイは平年並み、ヤナギムシガレイは平年を上回り、マコガレイとムシガレイは平年を下回りました。
- ・定置網漁業の漁獲量は4トンで平年並みでした。サケとアジは平年を上回り、ブリ類とアオリイカは平年を下回りました。
- ・採貝藻漁業の漁獲量は14トンで、平年並みでした。
- ・はえなわ漁業の漁獲量は61トンで平年比410%でした。サワラは平年を上回り、タイ類とブリ類は平年を下回りました。
- ・その他の漁業では、船凍いか釣漁業のスルメイカとさし網漁業のウスメバルは平年を下回りました。

全漁業支所別漁獲量

* 平年比は平成22～26年までの平均値と比較した値です。

単位：隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	153	476	491	120	257	225	170	539	2,431	93%	108%
漁獲量	11,438	12,935	208,240	54,749	32,940	24,389	18,636	119,944	483,270	98%	81%
前年比	84%	60%	82%	102%	84%	111%	371%	143%	98%		
平年比	44%	76%	64%	95%	82%	114%	306%	118%	81%		

底びき網漁業

単位：隻、kg

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	22	86	77	27	175	387	80%	81%
タイ類	262	4,887	103	79	2,858	8,188	70%	59%
ヒラメ	677	279	319	258	516	2,050	38%	49%
マガレイ	254	2,522	4,946	1,148	1,954	10,823	97%	98%
マコガレイ	451	1,228	1,314	295	667	3,955	44%	43%
ムシガレイ	835	1,981	3,326	870	2,157	9,169	88%	78%
ヤナギムシガレイ	513	869	2,025	2,451	1,187	7,045	101%	154%
その他のカレイ類	130	772	2,071	472	1,814	5,259	63%	58%
ハタハタ	6	0	8	4	72	90	49%	3%
スケトウダラ	173	54	96	7	2,813	3,143	61%	16%
ホッケ		19,129	3		126	19,258	205%	33%
マダラ	116	1,204	797	104	48,676	50,897	240%	312%
アカエビ	3	345	22	2	7,091	7,463	41%	43%
タコ類	120	509	508	308	884	2,329	70%	39%
その他	2,306	9,983	7,137	2,488	21,588	43,501		
計	5,845	43,762	22,675	8,486	92,404	173,172	103%	76%
前年比	57%	106%	77%	79%	121%	103%		
平年比	25%	62%	72%	70%	102%	76%		

その他の漁業

単位：隻、kg

漁業種類	船凍いか釣漁業	さし網漁業	あまだいさし網漁業	ごち網漁業	一本釣漁業
延べ操業隻数	4	376	48	70	250
対象魚種	スルメイカ	ウスメバル	アマダイ	タイ類	ブリ類
漁獲量(kg)	148,904	2,014	2,098	11,116	3,038
前年比	75%	22%	74%	65%	127%
平年比	62%	26%	101%	89%	88%

定置網漁業

単位：隻、kg

支所	吹浦	加茂	由良	豊浦	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	5	1	17	13	36	71%	92%
サケ	142	62	714	312	1,229	147%	167%
ブリ類		4	17	118	138	5%	10%
アジ		30	2,125	286	2,441	1174%	397%
アオリイカ		4	52	29	85	29%	22%
その他	44	2	338	213	597		
計	186	102	3,246	957	4,491	86%	96%
前年比	84%	54%	84%	99%	86%		
平年比	61%	80%	103%	91%	96%		

採貝藻漁業

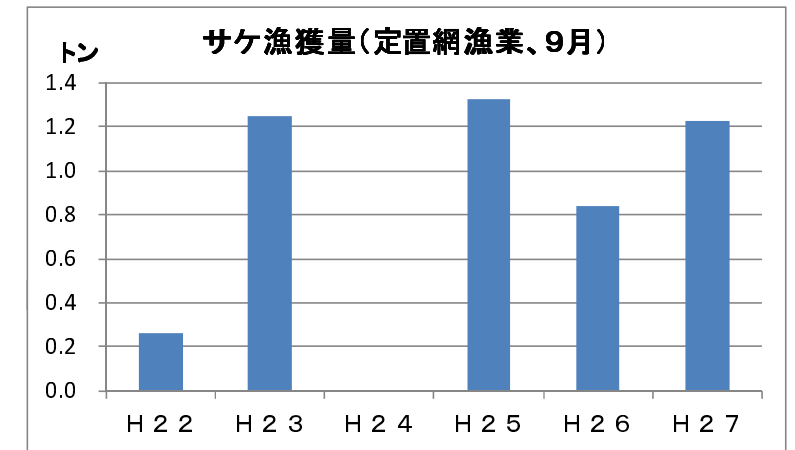
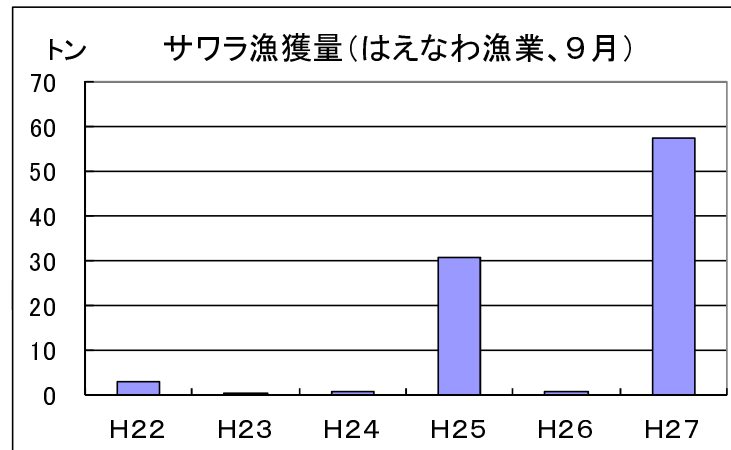
単位：隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	22	272	15	11	60	44	32	114	570	101%	100%
サザエ	5	6,788	232	108	1,127	599	734	2,371	11,963	128%	109%
その他	553		866	15	566	161	75	96	2,332		
計	558	6,788	1,098	123	1,693	761	808	2,467	14,295	131%	112%
前年比	81%	114%	273%	50%	238%	342%	126%	123%	131%		
平年比	142%	133%	232%	31%	93%	88%	69%	95%	112%		

はえなわ漁業

単位：隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	38	54	33	20	59	128	158	493	163%	155%
タイ類	22	2	56	42	153	319	172	883	24%	26%
ブリ類	9	5	8	14	6	14	8	64	3%	7%
サワラ	3,014		1,975	2,560	8,586	17,296	24,035	57,465	7482%	805%
クロマグロ (30kg未満)		1,609	18					1,627		
クロマグロ (30kg以上)		414	44					458		
その他	43	321	18	94	149	105	127	924		
計	3,089	2,351	2,119	2,710	8,894	17,733	24,342	61,422	483%	410%
前年比	494%	126%	739%	390%	822%	425%	609%	483%		
平年比	709%	330%	323%	421%	764%	370%	369%	410%		



最上丸の調査予定(10月中旬～11月上旬)

- ・ マグロはえなわ試験を行います。
- ・ 海洋観測を行います。
- ・ 大型クラゲの監視を行います。

みなさま、調査への御理解・御協力
よろしくお願ひします。

